

【身体の変化と入院の時期】

1. お産が近づいてきたときの身体の変化

- ・初乳がにじみでてくることがある
→おっぱいの準備ができてきました
- ・最近、胃がすっきりした感じや、呼吸が楽な感じがする
→赤ちゃんが下がってきたかもしれません
- ・最近頻回にトイレにいきたくなる
→赤ちゃんが下がってきたかもしれません
- ・お腹が張るけど痛くない、または軽い生理痛のような痛みがある
→前駆陣痛の可能性ががあります
- ・夜中陣痛が来たと思ったのにいつのまにか寝ていた
→前駆陣痛だと思われます
- ・おりものに血が混じってきた
→おしるし(産徴)かもしれません

2. お産の始まりとは？

子宮の収縮が10分以内の間隔で来るようになったときがお産の始まりです。初めてのお産の方は、赤ちゃんがうまれるまでに半日から1日程度かかるといわれています。お産の始まりや経過には個人差があります。出産が近くなったら、診察時に医師や助産師と入院のタイミングを相談しておきましょう。入院の時期までは自宅でリラックスして過ごしましょう。

3. すぐに病院へ来てほしい症状

- ①破水・・・赤ちゃんを包む膜がやぶれた状態です。流れる感じがあったときには診察が必要です。入浴やシャワーは避け、清潔なナプキンをあてて病院に向かいましょう。
- ②出血・・・生理より多く、ナプキンから漏れるような出血の時。※おしるしは、おりものに血液が混ざっているものです。様子をみてください。
- ③おなかの痛みが10分も20分も休みなく続くとき。
- ④胎動があまり感じられないとき。
- ⑤医師の指示する症状がある場合。

ご来院の際には、あらかじめご連絡ください。

盛岡赤十字病院 TEL:019(637)3111

◆産婦人科外来 内線 450 (平日8時30分~17時00分)

◆分娩室 内線 261 (36週以降) 夜間・休日